

たないスイスが、大きなヨーロッパを潤している。そう考えると、ヨーロッパの水資源としてのスイスの雨や雪の重要性が認識できる。また、水循環の観点からも興味深い。すべての川と湖をきれいに保ち続けるこ

の国の人々に感心させられた。

なお、本会議出席にあたり、日本気象学会国際学術交流委員会より旅費を援助して頂いた。ここに記して感謝致します。(吉本直弘)

第24回（平成9年度）日産学術研究助成の募集

総合研究・海外共同研究

1. 「人間-自然環境系」に関する研究
2. 「人間-人工環境系」に関する研究

一般研究・奨励研究

1. 体系的立場からの人間特性に関する基礎研究
2. 地球表層環境に関する基礎研究
3. 新機能材料の創製、物性・新プロセスに関する基礎研究
4. 生命現象の理解に関する基礎研究

ワークショップ助成

継続的に実施する小規模助走段階の研究集会にも助成いたしておりますので、詳細は右記にお問い合わせ下さい。

助成内容

| 研究の種別 | 総合研究 | 海外共同研究 | 一般研究 | 奨励研究 |
|---------------------|------------------------------|----------------------------|------------------------------|-------------------|
| 研究の性格 | 学際的共同研究 | 学際的調査研究 | 独創的共同研究 | 萌芽的個人研究 |
| 対象分野 | 2 課題 | | 4 課題 | |
| 対象研究者 | 制限なし | | 中堅・若手研究者 (概ね45歳以下) | 若手研究者 (35歳以下) |
| 1件当りの助成金額 (採択件数) | ～1000万円 (5件程度) | ～500万円 (5件程度) | ～1000万円 (10件程度) | ～200万円 (25件程度) |
| 助成金の支払期間 | ・平成10年度を第1年次とする ・助成期間2～3年 | ・平成10年度を第1年次とする ・助成期間2年 | ・平成10年度を第1年次とする ・助成期間2～3年 | ・平成10年度助成期間1年 |
| 募集方法 | 直接公募 | | 推薦(学・協会、委員) | |

注) 上記助成金の総額は約2億円

応募方法

- 当財団の申請書に記入し
 - ※総合研究・海外共同研究は、直接財団事務局へご提出下さい。
 - ※一般研究・奨励研究は、財団指定の学・協会へご提出下さい。
- 締切日は、平成9年8月31日(日)(当財団必着)とします。一般・奨励研究に応募する場合、各学・協会に締切日を確認して下さい。
- 関係書類は、所属機関または学・協会に請求するか、あるいはA4返信用封筒(宛名明記、切手貼付<1部の場合190円>)を同封の上、研究種別を明記して下記へご請求下さい。

問い合わせ先 財団法人 日産科学振興財団

〒104 東京都中央区銀座6-17-2

TEL: 03-3543-5597

FAX: 03-3543-5598

E-mail: at02-nsj@t3.rim.or.jp

ホームページ <http://www.t3.rim.or.jp/~at02-nsj>